

第28回シルバー文化作品展の入賞作品を福祉施設等に展示しました

令和元年9月に鹿児島県歴史資料センター黎明館で開催した「第28回シルバー文化作品展」の入賞作品を多くの方々に鑑賞していただくことを目的に、入賞者から作品をお借りし、県内の福祉施設等に展示しました。

展示にご協力いただいた施設等からは、文化作品を鑑賞する機会が増えたと感謝や喜びの言葉をいただくとともに、作品の提供者(作者)には、展示する機会が増え、励みになるとの声がありました。

今回、展示にご協力いただいた作品提供者及び展示先については、次のとおりです。(敬称略)

展示先	部門	作品名	作品提供者
特別養護老人ホーム 愛心苑	日本画	カンブリア紀の海	濱崎 芳實 (鹿児島市)
	〃	山小屋	寺園 政澄 (〃)
特別養護老人ホーム 愛泉園	洋画	巨樹	福元 京子 (鹿児島市)
	〃	桜島(長島美術館)	有満 徹 (〃)
	〃	静かな光	樫山 高盛 (〃)
	写真	濠めぐり	大社 正照 (〃)
特別養護老人ホーム 美樹園	洋画	赤牛の戦い	片下 由紀子 (鹿児島市)
特別養護老人ホーム 嘉祥園	洋画	霧島の大地	谷口 隆 (霧島市)
	写真	秋彩	坂元 ヒサミ (〃)
ケアハウス シルバーフラット武岡台	日本画	廃屋	山下 則子 (鹿児島市)
	〃	静穏	橋口 泰子 (〃)
	写真	彼方へ	湖脇 紀江 (〃)
鹿屋市社会福祉協議会 大崎町	洋画	熊本地震パート(1)	間世田 文子 (鹿屋市)
	洋画	望郷	栢山 纓子 (大崎町)

<展示作品(一部)>

【洋画】
桜島(長島美術館)
作：有満 徹



【写真】
秋彩
作：坂元ヒサミ



あなたのまちのアクティブシニア



おもちゃ病院せんだい(薩摩川内市)

おもちゃ病院せんだいは平成25年4月に開設して6年が経ちました。当初は月1回の取組みで患者(おもちゃ)の治療は30件程度でしたが、平成28年度に100件を超え、30年度は200件となり、令和元年度はそれ以上になるものと思われれます。

このように年々増えてきた要因として、新聞でおもちゃ病院の活動を紹介してもらったり、地域のスーパーと福祉センターで月2回病院を開設させてもらったりして、だんだん市民の皆さんへおもちゃ病院が周知されつつあるところと有難く思っています。

ドクターは現在60歳代から80歳代までの11人、男性10人、女性1人です。前職が機械の修理などをしてきた人が主で、治療はお手の物です。

子供さんとお母さんと一緒に動かなくなつた患者の治療にやってみます。そして治療を心配そうに見つめています。その患者がまた動き出した時の嬉しそうな表情が何ともい



(連絡先) 山田 博
TEL 0996-30-2847

月2回の活動以外にも地域の公園や施設での春祭りや秋祭りなどで病院を開設しています。そこでの子供たちとの交流も楽しみの一つとなっています。

患者の完治率は60%台と低迷していましたが、ここ2、3年80%台まで上がって参りました。

完治率の向上は、ドクターの技術力向上の賜と感謝しているところです。今後このまま推移できたら最高ののですが、ドクターの高齢化などもあり、若手ドクターの登録が欠かせません。ドクターになりたいという希望者がおられましたら大歓迎です。

おもちゃ病院せんだいは、これからもドクター一同協力しながら、真心を込めて治療に取り組んで参ります。

このコーナーではすこやか長寿社会運動を实践され、いきいきと社会参加されている団体・個人を紹介しています。